


商品概要		東急電鉄8000系タイプ(更新車)		情報公開日		情報更新日	
				2021年3月18日			
商品番号	商品名			シリーズ	税込価格	発売時期	
14703	着色済み 東急電鉄8000系更新車タイプ 基本4両編成セット			着色済み エコミーキット	¥6,820	2021年7月	
14704	着色済み 東急電鉄8000系更新車タイプ 増結用中間車2両セット			着色済み エコミーキット	¥3,190	2021年7月	
 <p>写真: 高野洋一 東急電鉄株式会社商品化許諾申請中</p>		東急8000系は1969年に運用を開始した車両で、東急電鉄で初の20m級両開き4ドア車で以降の標準となりました。非冷房車で登場しましたが、1980年代には全車冷房化されました。1988年には前面に赤帯が配され、1992年から97年にかけて東横線所属の車両は更新工事が行われ、前面中央に黒、両隣にL字形の赤帯という独特なものに変更、側面の低い位置に赤帯を追加しました。一部編成は種別・行先表示器がLED化されました。 2008年1月で東横線・みなとみらい線、2008年2月で大井町線での営業運転を終了しました。					
商品の特徴							
<ul style="list-style-type: none"> ●東横線で活躍していた8000系更新車。銀色に黒色と赤色のラインを纏っていた姿を着色済みエコミーキットで製品化 ●基本4両編成セットを1セット、増結用中間車2両セットを2セット使う事で、実車と同様の8両編成を再現できます。 ●ボディカラーは塗装、印刷済みとなります。 							
<ul style="list-style-type: none"> ■前面・側面種別行先表示、車両番号は付属ステッカー(新規製作)からの選択式。 ■コーポレートマークは印刷済み ■ベース製品がNo.418A/No.418B 東急8500系エコノミーキットであるため屋根や側面方向幕の形状が実車と異なります。 							
※商品の仕様は実車と異なる場合があります。							
商品セット構成(編成図)							
		←渋谷		横浜(桜木町)／元町・中華街→			
着色済み 東急電鉄8000系更新車タイプ 基本4両編成セット							
No.14703				◇			
種別:-	I						I
行先:-	クハ8000				デハ8200	デハ8100	クハ8000
着色済み 東急電鉄8000系更新車タイプ 増結用中間車2両セット							
No.14704				◇			
種別:-							
行先:-					デハ8200	デハ8100	
オプション対応品							
<ul style="list-style-type: none"> ■GM TS807台車(No.5025) ■GM PT42Lパンタグラフ(No.5817) ■GM 20m級Aコアレスモーター動力ユニット(No.5711) ■GM A-08(動力台車枠・床下機器セット)(No.8491) 							
弊社から発売中の主な関連商品案内				同一路線を走行する車両(一例)			
No.418A/418B 東急電鉄8500系				東急電鉄5050系		東急電鉄8590系	
No.425/425-1 東急電鉄8090(8590)系				東急電鉄9000系		東急電鉄8090系	
				東急電鉄1000系			